

<ふるさと小熊>

- ・田園広がる豊かな自然
- ・活発な地域行事と異世代の交流
- ・市街化調整区域による住宅の偏在と人口減少、高齢化
- ・共働き家庭の増加

<学校課題>

- ・自己存在感・肯定感・有用感を育む
- ・共感的な人間関係の育成
- ・基礎的・基本的な知識・技能の定着と、思考力・判断力・表現力の向上
- ・自ら考え、適切に判断し、支えあって行動する力の育成
- ・地域を誇りと感じる教育の推進と地域貢献活動の活性化

<市の方針>

- ◇学校の教育目標の具現に徹する学校経営をする。
- ◇全ての子どもたちが、自己の力を最大限発揮して、学ぶ意義や喜びを実感する。
- ◇地域との関わりを大切に「子どもが主役となる」活動を実施する。
- ◇いじめや問題行動の未然防止・早期発見に努め、早期対応を徹底する。
- ◇不登校傾向のある児童生徒への早期対応や、学校復帰・社会的自立に向けた支援や働きかけを充実する。

<市の重点>

- (1)子どもたちが安全で安心して学ぶことができる学校の環境づくり
- (2)地域と家庭、学校が一体となって「生きる力」を育む教育の推進

<学校の教育目標> **美しい心と強い体でよく考え 夢と目標を実現する子**
かしこい子 あたかい子 たくましい子

<コミュニティ・スクールのテーマ> **子どもも大人も主体性をもって学び、
 愛着と誇りをもって つながるふるさと小熊**

<学校経営の重点と具体的な活動>

【笑顔あふれる学校】

自己存在感・肯定感・有用感を育む
 共感的な人間関係の育成

- ◇自己存在感・肯定感・有用感を育む
 - ・「自分も一人の人間として大切にされている」と実感できる指導
 - ・ありのままの自分を肯定的に捉えることができる指導
 - ・他者のために役立った、認められたと実感できる指導
- ◇共感的な人間関係の育成
 - ・自他の個性を尊重し、相手の立場に立って考え、行動できる指導

【授業が「わかる」「できる」「楽しい」学校】

基礎・基本の定着と主体的・対話的に学ぶ子の育成

- ◇主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
 - ・見通しをもって、粘り強く取り組む力が身に付く授業（主体的な学び）
 - ・自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業（主体的な学び）
 - ・仲間と共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業（対話的な学び）
 - ・一つ一つの知識・技能がつながり、「わかった」「できた」「楽しい」と思える授業（深い学び）

【子どもを軸にした学校・家庭・地域の協働】

志を持ち心豊かに学び合う子どもを育む
 ～双方向の関係を強化し、地域や地域のひとを生かした活動の充実～

安心安全・防災活動部会

推進本部

学校支援部会

地域活動部会

防災教育の推進

- ・地域の防災会と連携
- ・小中一貫・小熊保育園と連携した防災教育
- ・見守り活動 ・青パト

美しい環境づくり

- ・校地内の整備（草刈り、除草等）

地域の先生

- ・米作り、サツマイモ作り
- ・クラブ指導（ペーパークラフト、琴、お茶）
- ・読み聞かせ、家庭科学習支援、書写指導
- ・小熊音頭・小熊ソーラン・生き方教室

小熊コミセン、各種団体との連携

- ・地域行事との連携
- ・知風まつり参加
- ・たこ作り

PTCA 活動

- ・健康な体づくりチャレンジ
- ・家庭教育学級
- ・一家庭一ボランティア
- ・地域の見守り
- ・資源回収
- PTCA 広報誌とコミセンだよりの合刷

<教職員の構え>

- ◇「笑顔」「挨拶」「ことば」「慎み深さ」を大切にする。
- ◇子どもの未知なる可能性を引き出す。（見付け、認め、励ます）
- ◇子どもの悩みや不安などに傾聴し、共に解決に向けて取り組む。
- ◇一人の子どもを全教職員で支援する。（チームで対応）
- ◇安全配慮義務をしっかりと果たす。
- ◇報告・連絡・相談を徹底する。

<諸団体との連携>

- ◇小中一貫教育の推進、幼保小連携
 - ・「羽島モア学園」「小熊保育園」との連携
- ◇教育相談機関等との積極的な連携
 - ・SSW、教育支援センター、子育て健幸課等との連携
- ◇主任児童委員・民生委員、青少年育成団体、小熊コミュニティセンター等との連携